



# 「地震」編集委員会

Editorial Board of ZISIN

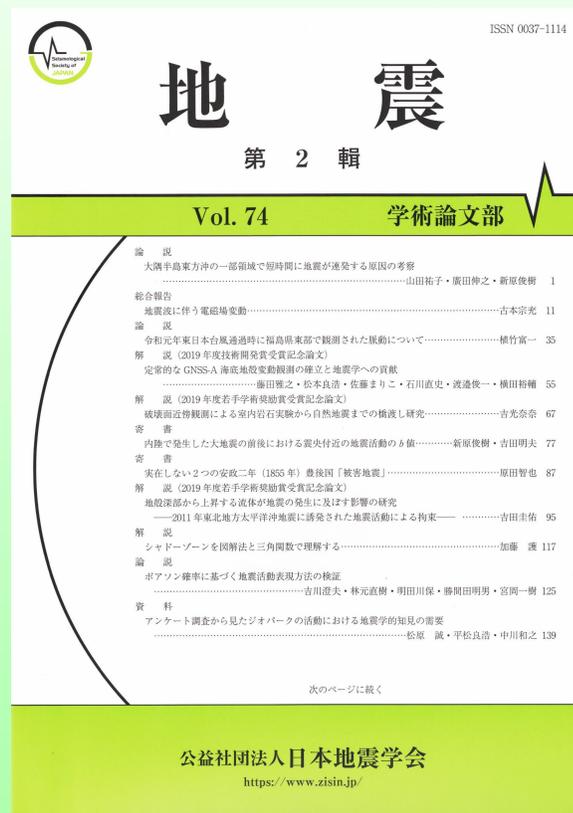
「地震」編集委員会は、日本地震学会の和文会誌『地震(学術論文部)』(年6回発行)の投稿受付・審査・編集を担当しております。

## 2024年度「地震」編集委員会

深畑 幸俊(委員長, 京大), 伊東 優治(東大), 井元 政二郎(防災科研), 岩城 麻子(防災科研), 岩田 貴樹(県立広島大), 小木曾 仁(気象研), 片上 智史(鉄道総研), 楠本 聡(JAMSTEC), 久保 久彦(防災科研), 澤井 みち代(千葉大), 三反畑 修(東大), 染井 一寛(GRI財団), 高野 智也(防災科研), 地元 孝輔(香川大), 廣瀬 郁(東北大), 三井 雄太(静岡大), 山下 幹也(産総研)

日本地震学会会員は、学会誌「地震(学術論文部)」に投稿することができます。ただし、共著の場合は第一著者が会員であることが必要です。投稿原稿の種類として、論説、総合報告、史料、資料、寄書、技術報告、解説があります。

- ・「論説」地震学におけるオリジナルな研究成果
- ・「総合報告」地震学に関係する研究成果や将来の課題などを、広範な資料に基づき公平な立場で論じたもの
- ・「史料」地震学に関係する歴史資料を収集・整理し、その公開と共有を目的とし、今後の研究の便宜に供するもの
- ・「資料」地震学に関係するデータや記録などを系統的に収集・整理・分類し、その公開と共有を目的とし、今後の研究の便宜に供するもの
- ・「寄書」「論説」に準ずる内容を英文要旨を含まない短報として発表するもの
- ・「技術報告」地震学に関係する計測装置や観測システムの開発および計算・解析手法の開発や実装を報告するもの
- ・「解説」地震学に関係する理論や解析法、最新の研究成果などについて、英文要旨を含まず、解説をするもの



「地震」は1929年以来、一度の中断を挟んで現在まで継続している(第1輯1929-1945; 第2輯1948-) 伝統ある査読付雑誌です。「J-STAGE」のウェブサイト上でPDF形式のオンライン版がすべての論文について公開されており、日本地震学会会員は無料でアクセスすることができます。

## ○「地震」に関する最近の大きな改変

- ・これまで地震は和文のみでしたが、**英文も可**となりました。
- ・「J-STAGE」での非会員への**非公開期間**を3年間から**1年間に短縮**しました。
- ・昨今のオープンアクセス(OA)化の流れを受け、「地震」が**グリーンOA**であることを明記。具体的には、著者が論文をJxivやその他のコミュニティが認めるプレプリントサーバー、あるいは機関レポジトリへ、本誌への投稿後に原稿を掲載することを奨励。



公益社団法人  
**日本地震学会**  
The Seismological Society of Japan (SSJ)